

# Flash Player 2020年以降保守終了に伴うご案内

2017年7月25日 Adobe社より、  
2020年末にFlash Playerの更新と配布を中止すると、正式に発表がありました。  
(<https://blogs.adobe.com/conversations/2017/07/adobe-flash-update.html>)

既にActiBookはHTML5への対応をさせていただいておりますが、  
今回のAdobe社からの正式発表に伴い、下記2点の対応を推奨致します。

- ・ 今後の電子ブックの作成をHTML5版にて作成
- ・ 出力済みの電子ブックをHTML5版にて、再度作成し直す

次ページにて、Flash版とHTML5版の電子ブックの

- ① 閲覧画面の差異
- ② 機能差異

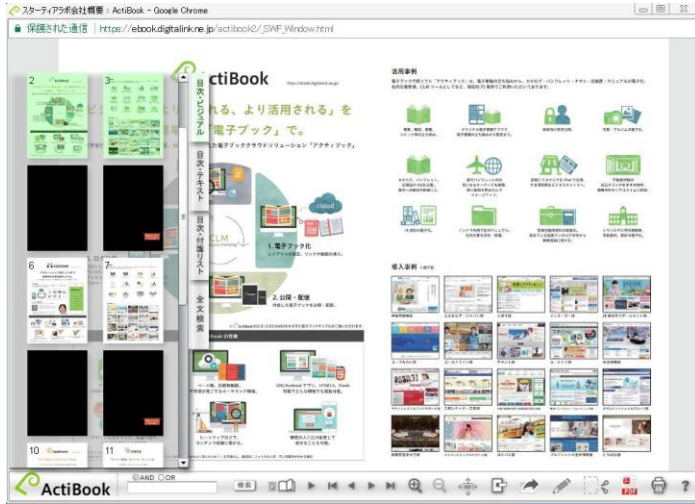
についてご案内させていただきます。

ご参考いただけますと幸いです

# ①Flash版・HTML5版 閲覧画面の差異

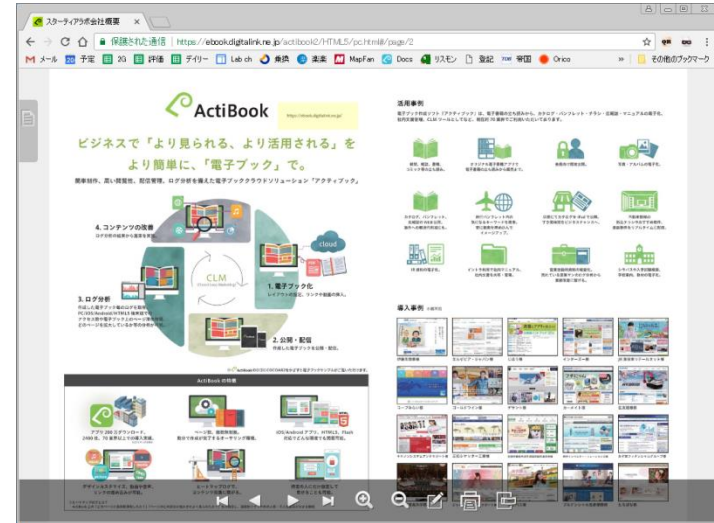
## Flash版

[https://ebook.digitalink.ne.jp/actibook2/SWF\\_Window.html](https://ebook.digitalink.ne.jp/actibook2/SWF_Window.html)



## HTML5版 PC向け

<https://ebook.digitalink.ne.jp/actibook2/HTML5/pc.html>



## HTML5版 スマートフォン・タブレット向け

<https://ebook.digitalink.ne.jp/actibook2/HTML5/sd.html>



## ②Flash版・HTML5版 機能の差異

機能	Flash	HTML5	備考
スマートデバイスからの閲覧	×	○	HTML5版はアプリなしで閲覧可能
テキスト検索機能（ハイライト機能）	○	○（※）	※PDFlib TETが別途必要となります
ペン・付箋機能	○	○	
ページ共有機能	○	×	※該当ページのURLをダイレクトに開くことは可能
URLリンク	○	○	
ファイルリンク（画像、音声、動画）	○	△（※）	※機能実装も小窓で開くことができません
ページ内リンク	○	○	
動画埋め込み	○	○	
アクセスログ解析	○	○	
見開きオンオフ設定	○	○	
BGMの設定	○	×	
背景色・背景画像の設定	○	×	
ボタングループの編集	○	×	
切り抜き機能	○	×	
印刷機能	○	△（※）	※機能のON・OFFができず、強制でONになる、単独ページの印刷はできない
PDF印刷機能	○	×	※PDFにリンクを張るなど運用でカバーは可能
ページめくり領域の設定	○	×	
ページ番号の表示・編集	○	△（※）	※ページ番号の表示は可能、ノンブル設定不可
めくり方の設定	○	×	
拡大時小窓設定	○	×	
キャプチャ抑止機能	○	×	
本の中央に影をつける機能	○	×	
ボタンのヘルプ表示	○	×	
最後に開いたページを記憶	○	×	
ローカル環境での閲覧	○	×	※オフライン閲覧キット（オプション）にて対応可能
自動めくり機能	○	×	

※各種機能は、Flash版、HTML5版で全く同じ挙動や見た目をしないものがあります。細かい差異については実際の画面をご確認ください。